

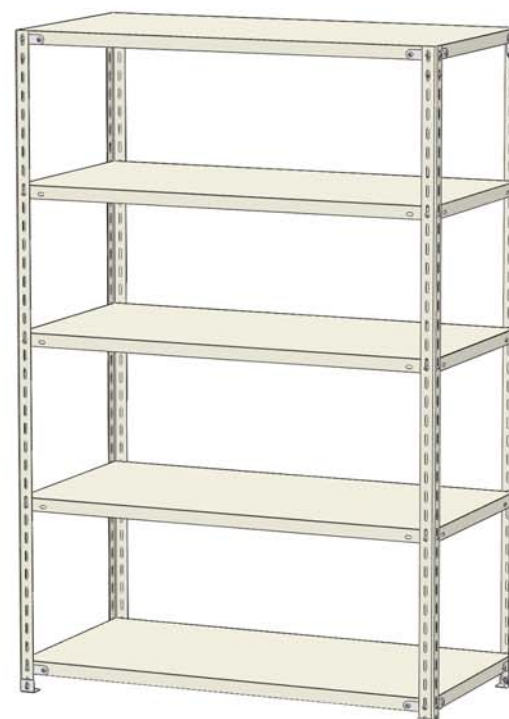


# 取扱・組立説明書




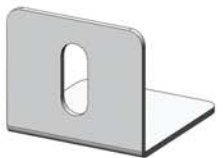


## YS 軽量ラック シリーズ 耐荷重 120kg/段

この度は、軽量ラックYSシリーズをお買い上げいただき、誠に有難うございます。右記の手順にしたがって正しく組み立てを行ってください。本製品は金属製品ですので取り扱いには十分注意していただき、手袋などの保護具を装着の上、2人以上での組み立てを推奨しております。

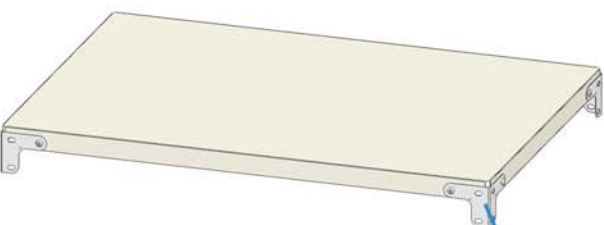
組み立て時に必要なもの  プラスドライバー ※簡易ドライバー付属  軍手/保護用手袋



上記イラストは5段のイメージです

支柱  × 4	棚板  × 段数分	コーナープレート  × 8
脚先金具 (ベースプレート)  × 4	ボルト & ナット  × 中段数 × 8 + 48	BCフック  × 中段数 × 4
※「ボルト & ナット」と「BCフック」の使用数は、中段の取付け方法によって変わります。		

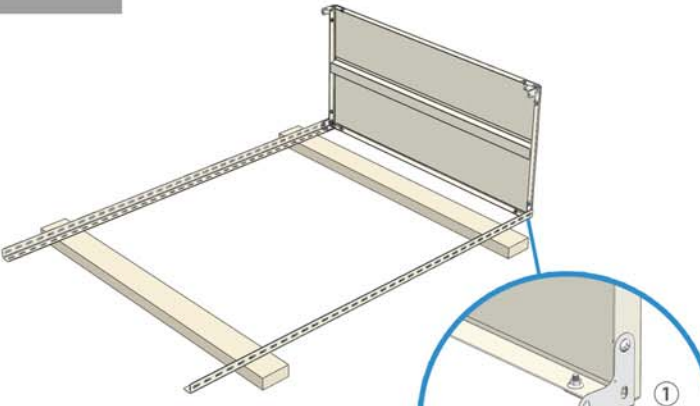
### 1 コーナープレートを棚板2枚に取り付ける。



- ①「棚板」の角に「コーナープレート」をあてる。
- ②左右に離れた2か所のボルト穴のみボルトとナットで固定する。

※「コーナープレート」付きの「棚板」が最上段と最下段の「棚板」になります。

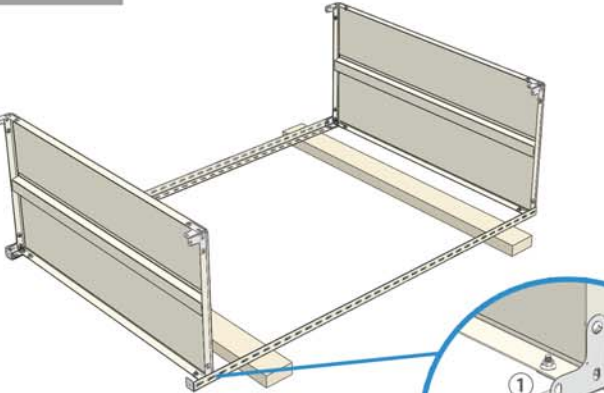
### 2 コーナープレート付き棚板を支柱に取り付ける。



- ①2本の「支柱」に最上段となる「棚板」を載せる。
- ②ボルトとナットで仮止めする。

※枕木を敷くと組み立てやすいです。

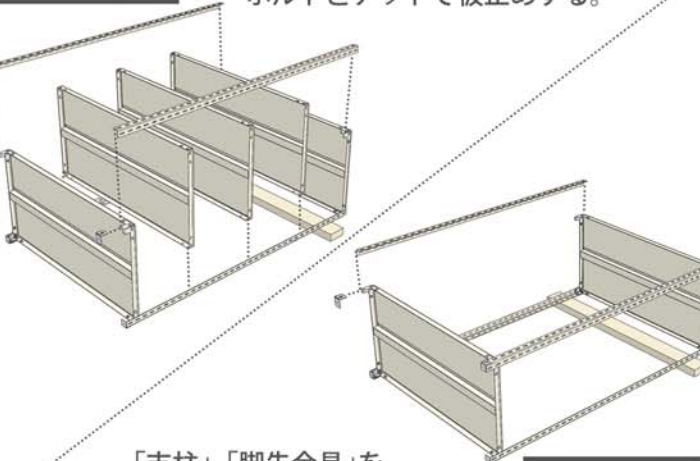
### 3 コーナープレート付き棚板と脚先金具を取り付ける。



- ①最下段となる「棚板」を「支柱」に置き、「支柱」外側から被せるように「脚先金具」をあてる。
- ②ボルトとナットで仮止めする。

### 4 組み立て方法に合わせて支柱や棚板を取り付ける。


**ボルト固定** 「棚板」、「支柱」、「脚先金具」をボルトとナットで仮止めする。



**BCフック固定** 「支柱」、「脚先金具」をボルトとナットで仮止めする。

### 5 ボルトを本締めする。


**ボルト固定**



「棚板」が水平になるように、ボルトを本締めする。最上段・最下段と同じように、少しずつ増し締めしていくとバランスがとりやすいです。

### BCフックで棚板を取り付ける。

**BCフック固定**



「支柱」の穴に、高さが揃うように1段あたり4つの「BCフック」を引っかけて、上から「棚板」を置きます。ボルト固定とは違い、「棚板」の高さ変更が容易に行えます。

## 注意事項 下記の注意事項をご確認の上、正しい方法にて組み立て、ご使用ください。

- ・耐荷重は等分布静荷重にて1段あたり最大120kgです。(総耐荷重：800kg/台)
- ・集中荷重や耐荷重以上の荷重を加えないでください。
- ・組み立てる前に、部材に破損・変形等が無いか確認してください。
- ・ボルトやナットが緩んだ状態で使用しないでください。
- ・正しく組み立てられた状態でご使用ください。
- ・破損、腐食、改造など通常とは異なる状態での使用はおやめください。
- ・棚本体に寄りかかったり、よじ登ったりしないでください。
- ・製品の穴に指を入れしないでください。
- ・危険物を収納しないでください。
- ・本製品を第三者へ譲渡や貸し出しを行う際は本取扱・組立説明書もあわせてお渡しください。